

Windows10 および Windows11 の入手方法に関する留意事項

日銀ネット端末のうち Windows10 および Windows11 については、以下のエディション¹を採用しています。

①Windows10 Enterprise LTSB²2016

②Windows11 Enterprise

—— Windows11 Enterprise の日銀ネット端末については、マイクロソフト社による各バージョンのサポート期間を踏まえ、1 年に 1 回程度のバージョンアップ作業を予定しています（2025 年 3 月時点）。

1. Windows10 Enterprise LTSB または Windows11 Enterprise のライセンス調達について

「Windows10 Enterprise LTSB^(※)」または「Windows11 Enterprise」は、特定のビジネス向け OS であるため量販店でのパッケージ販売は行わず、マイクロソフト社ボリュームライセンスでのみ販売（販売代理店経由での販売）となります。

(※) 一部の業者にて「Windows10 IoT Enterprise LTSB」がプレインストールされている PC が販売されておりますが、これは日銀ネットを利用するための機器等として指定している「Windows10 Enterprise LTSB」とは異なる OS であり、日銀ネット端末として使用できません。「Windows10 Enterprise LTSB」は、2. のライセンス調達フローを参考に入手いただき、必ず日本銀行より配付する「日銀ネット端末システム用セットアッププログラム」の手順を使用してインストールしてください。

¹ 同一 OS の中で構成、機能、用途、販売方法等が異なるそれぞれの製品パッケージのことをエディションといいます。

² Long Term Service Branch の略称。現在は LTSC（Long Term Service Channel：長期サービスチャネル）に名称が変更されています。

「Windows10 Enterprise LTSB」または「Windows11 Enterprise」のライセンスの調達方法および契約内容は、既に各利用先において保有しているマイクロソフト製品のライセンス数等によって異なりますので、各利用先内での契約状況をご確認のうえ、2.のライセンス調達フローを参考にご対応いただきますようお願いいたします。

2. Windows10 Enterprise LTSB または Windows11 Enterprise のライセンス調達フロー

以下のフローを参考に、ライセンスの調達やパソコンの準備を行ってください。

- ① マイクロソフト社ボリュームライセンスの契約状況の確認
 - 各利用先内での契約状況をご確認ください。日本銀行では、利用先ごとの契約状況は、わかりかねますのでご注意ください。
- ② 必要なライセンスを調達
 - 契約状況により、調達すべきライセンスが異なりますので、事前に契約状況を確認し、「3. ライセンスに関する照会先」に記載の「マイクロソフト ボリュームライセンス問い合わせ先」へお問い合わせください。
- ③ ライセンス調達後、Windows10 Enterprise LTSB または Windows11 Enterprise のインストール用の OS イメージ (OS をインストールするためのデータ) をダウンロード
 - マイクロソフト社と契約を結ぶことで、マイクロソフト社の Microsoft365 管理センターにアクセスするための ID が付与されます。ID を用いて、「Windows10 Enterprise LTSB」または「Windows11 Enterprise」の OS イメージをダウンロードして、外部記憶媒体へ保存してください。なお、「Windows11 Enterprise」は OS イメージの容量が大きいため、あらかじめ容量を確認した上で、保存可能な外部記憶媒体を準備してください。
- ④ ③で入手した OS イメージを用いてパソコンにインストール
 - 「Windows10 Enterprise LTSB」または「Windows11 Enterprise」をインストールするパソコンを用意する際は、本文「日銀ネットを利用するための機器等 (端末装置用)」を参照のうえ、日銀ネット端末として必要な要件を満たすパソコンをご用意ください。

3. ライセンスに関する照会先

●マイクロソフト ボリュームライセンス問い合わせ先

電話番号：0120-737-565（9:00～17:30 土日祝日、マイクロソフト社指定
休業日を除く）

以 上